

事業所名

はぁとふるスポーツクラス

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念		子どもたちの能力開発を行う。							
支援方針		独自のプログラムを提供し、基礎感覚、脳機能、身体機能面の向上を促して、子どもに最善の利益をもたらす。保護者支援にも注力していく。							
営業時間		11時	30分から	18時	45分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※ただし要相談
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	長期休暇中は栄養士考案のお弁当の提供実施。プログラムの前後に着替えの時間を設け、生活に直結する行動にアプローチしている。							
	運動・感覚	コーディネーション運動や学校体育を取り入れた運動のプログラムを組んでいる。基礎感覚へのアプローチも行い、感覚統合の支援も実施している。							
	認知・行動	視覚認知機能のトレーニングを行っている。主にビジョントレーニングやコグトレを実施。							
	言語 コミュニケーション	プログラムの中にコミュニケーションへ負荷をかけた種目を取り入れている。言語コミュニケーション以外に非言語コミュニケーションのトレーニングも重視している。							
	人間関係 社会性	非言語コミュニケーションを取り入れたプログラムで、他者と何かを達成することの楽しさを体験できるようにしている。							
家族支援		保護者とはLINE等で密にやり取りをし、常に保護者の悩みを聞ける状況を作っている。			移行支援		ライフステージの変化（主に進学）を見通し、支援計画の作成を行っている。		
地域支援・地域連携		グループの店舗にカフェが併設しており、弁当の買い物学習などを行う際に、地域住民の方との交流がある。			職員の質の向上		定期的に内部研修を行うと共に、遠方の外部研修へも積極的に参加。支援のロールプレイングも頻繁に行っている。		
主な行事等		季節行事は一通り行っている。令和6年度は、夏休みのお出かけ、お花見、クリスマス会、節分、ハロウィンの行事を行った。							